

四天王寺夕陽丘保育園

We keep moving forward, opening new doors.

「前へ進み続け、新しいドアを開き続ける」という意思と普遍的な育ちの道筋の理解をもって職員力を結集し、保育理念「人は関わり合いの中で育つ」を基に子ども達の可能性を広げる保育を実践することを掲げ、事業を展開してきました。

～具体的な事業活動～

(1) 乳幼児保育 ～「わたし・ぼく困ってる」と言える・気づける保育～

- ・異年齢を意識した保育スケジュールを進めることで、自然なかたちで交流を深めることができ、思いやりなどの気づきにつなげることができました。
- ・看護師・管理栄養士との連携で、医療的ケア児やアレルギー食な対応など、安全に保育を進めることができました。

(2) 地域支援活動 ～「いっしょにあそぼう」の姿勢で地域に開かれた保育園～

- ・計画通りに園庭開放の開催はできましたが、内容の充実については、人員不足から、担当職員の重きを置かざるを得ず、新しい取り組みについてが次年度の課題としました。

(3) 人財育成 ～互いに学びあえる風通しの良い職場環境～

- ・研修計画の執行では、外部研修への参加が計画減となりました。キャリアアップ研修については計画に近い執行ができました。
- ・園内研修では、夜会議の時間を有効活用し、動画研修とグループワークを組み合わせ実施しました。

(4) リスク対応・環境整備

～「やってみたい」「やってみよう」と思える・言える・やれる環境設定～

- ・遊戯室にパーテーションを設置し、こどもの安全ゾーンの確保を行いました。

～改善活動～

(1) 第三者評価を受審し、新たな気づきを得てサービスの向上を図ります。

- ・第三者評価を受審し、園の状況を理解することができました。

(2) 働きやすい職場づくりを推進するために、業務改善に取り組みます。

- ・年間休日123日に向けての取組みは次年度の課題としました。